

ICTを活用した街づくりとグローバル展開に関する懇談会 開催要綱

1 目的

ICT（情報通信技術）は、少子高齢化、生産年齢人口の減少、社会インフラの老朽化、地球温暖化等の諸課題の解決に不可欠であり、また、国民生活上の重要なライフラインとして、我が国の成長を牽引している。

また、東日本大震災からの復興においては、ICTをパッケージ化して実社会に適用することにより、災害に強く安心して暮らせる街、環境にやさしいエコな街、新たな産業・雇用を創り出す街等を実現することが求められている状況にある。

以上を踏まえ、ICTを活用した新たな街を実現し、東日本大震災からの復興及び日本再生に寄与するため、ICTを活用した新たな街づくりの在り方、その実現に向けた推進方策やICTを活用した新たな街づくりモデルのグローバル展開方策について検討することを目的とする。

2 名称

本懇談会は、「ICTを活用した街づくりとグローバル展開に関する懇談会」と称する。

3 主な検討事項

- (1) ICTの現状と今後のICTの進化の方向性
- (2) ICTを活用した新たな街づくりの在り方
- (3) ICTを活用した新たな街づくりの実現に向けた推進方策・グローバル展開方策

4 構成及び運営

- (1) 本懇談会は、総務大臣の懇談会として開催する。
- (2) 本懇談会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (3) 本懇談会に座長を置き、総務大臣があらかじめ指名する。
- (4) 座長は、本懇談会を招集し、主宰する。
- (5) 座長は、必要があると認めるときは、あらかじめ座長代理を指名することができる。
- (6) 座長代理は、座長を補佐し、座長不在のときは座長に代わって本懇談会を招集し、主宰する。
- (7) 座長は、本懇談会の検討を促進するため、「地域懇談会」及び「ワーキンググループ」を開催することができるほか、必要に応じて検討の場を設けることができる。
- (8) その他、本懇談会の運営に必要な事項は、座長が定めるところによる。

5 開催期間

本懇談会の開催期間は、平成23年12月から平成24年6月までを目途とする。

6 庶務

本懇談会の庶務は、情報通信国際戦略局情報通信政策課において行う。

構成員名簿

平成 24 年 4 月 20 日現在
(敬称略、50 音順)

	いしはら くにお 石原 邦夫	東京海上日動火災保険株式会社取締役会長
	いわさ ひろみち 岩沙 弘道	三井不動産株式会社代表取締役会長
座長	おか もとゆき 岡 素之	住友商事株式会社代表取締役会長
	きよはら けいこ 清原 慶子	三鷹市長
	こみやま ひろし 小宮山 宏	株式会社三菱総合研究所理事長
	すどう おさむ 須藤 修	東京大学大学院情報学環学環長・ 大学院学際情報学府学府長
	とくだ ひでゆき 徳田 英幸	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科委員長 兼環境情報学部教授
	むらかみ てるやす 村上 輝康	産業戦略研究所代表